

汚染水処理対策委員会の当面の進め方

平成25年8月8日

汚染水処理対策委員会事務局

1. 概要

東京電力福島第一原子力発電所の汚染水対策については、当委員会で、地下水の流入抑制のための抜本対策を本年5月30日にとりまとめたところである。

その後、7月22日に、東京電力は、タービン建屋東側の護岸付近において、汚染水が港湾内に流出していることを発表した。原子力規制委員会は、特定原子力施設監視・評価検討会汚染水対策ワーキンググループを8月2日から立ち上げ、護岸付近の地下水の汚染や海への流出に関する技術的な論点等に関する議論を開始したところである。

緊急対策の技術的論点等については、原子力規制委員会の汚染水対策ワーキンググループで検討を行っていることを前提としつつ、汚染水処理対策委員会として、汚染水対策に関して、「1. 汚染源を取り除く」、「2. 汚染源に水を近づけない」、「3. 汚染水を漏らさない」を三原則として、汚染水問題の根本的な解決に向け、緊急対策と汚染水流出の原因を断つ抜本策等について、各対策の実施方法や今後の進め方について、9月中を目途にとりまとめる。

2. 検討議題

(1) 緊急対策

- ① トレンチ内の高濃度汚染水の除去
- ② 水ガラスによる地盤改良・くみ上げ・フェーシング
- ③ 地下水バイパスによる地下水くみ上げ・放出

(2) 抜本対策

- ① サブドレン（井戸）による地下水くみ上げ、処理方法、取扱方法
- ② 海側遮水壁の設置
- ③ 陸側遮水壁の設置

(3) その他

- ① モニタリングの強化
- ② 包括的な地下水流動の把握

3. 検討の進め方

8月8日 汚染水処理対策委員会（第4回）

- 汚染水処理対策委員会の当面の進め方
- タービン建屋東側の地下水汚染の現状と対策の報告
- 原子力規制庁の汚染水への対応
- 討議

8月下旬 汚染水処理対策委員会（第5回）

- 実施予定の抜本対策の進捗状況と今後の課題①
（抜本対策の進捗状況と考えられるリスクの洗い出し）
- 更なる追加対策に関する検討①
（対策の実施方法や進め方等）
- 討議

9月上旬～中旬 汚染水処理対策委員会（第6回）

- 実施予定の抜本対策と進捗状況と今後の課題②
（考えられるリスクへの対応）
- 更なる追加対策に関する検討②
（対策の実施方法や進め方等）
- 討議

9月中を目途 汚染水処理対策委員会（第7回）

- とりまとめ案審議

※ その後、汚染水処理対策委員会として、各対策の進捗状況を定期的に確認し、必要な助言等を行うため、月に一度程度開催することとする。

以上